

② ドロップボール（ペナルティーエリア外）

③ 間接フリーキックとなる事象

ゴールキーパーがボールを手で持つていられる時間が8秒になったんだよ。



今までは6秒と聞いたことがありますが、今回からは、8秒になったんですね。



主審が数えるんだよ。8・7・6秒は主審の心の中であらう、残りの5秒は声と手を使って、みんなが分かるように数えるんだよ。



もし、8秒たつても、ゴールキーパーがボールを持つていたら、どうなるんですか？



主審がゴールキーパーの反則として、笛を吹き、プレーを止めるよ。その後、相手チームのコーナーキックでプレーが開始されるんだよ。



コーナーキックは、どちらからでも好きな方から良いんですか？



8秒の笛を主審が吹いたときに、ゴールキーパーが、いた場所に近い方からのコーナーキックになるよ。



この反則を同一のゴールキーパーが3回すると警告されるんだよ。



① ゴールキーパーは手や腕で8秒までボールを持てる

主審が8秒を数えているとき相手チームの選手がゴールキーパーに近づいて、ゴールキーパーがボールを手から放すのを邪魔したら、どうなりますか？



それは今まで通りだよ。と、言う事はどうなるのか分かるよね？



それは攻撃側チームの反則行為です。守備側（ゴールキーパー）のチームに間接フリーキックが与えられるんですよ。



② ドロップボール（ペナルティーエリア外）

ボールがペナルティーエリア外にあるときに反則以外でプレーが止められたとき、プレーの再開場所などが変わったよ。



そうなんですか？
今までは、選手や審判員などが最後に触れた場所からでしたよね？



そして、最後にボールに触れたチームの選手の1人にドロップでしたね？

そうだね。それが今回からはプレーを止めたときボールがペナルティーエリア外にあった場合の再開場所は、そのときにボールがあった場所になったんだよ。



そうなんですね。
再開場所は分かりました。誰にドロップをすれば、良いんですか？



それは、これをみて！



そのときは、最後にボールに触れたチームの選手の1人にドロップしてね。



ボールがペナルティーエリア内にあるときに反則以外でプレーが止められたときは変更はなく、守備側チームのゴールキーパーにドロップされるよ。



最後にボールを持っていたチーム

または

保持したであろうチームが主審にとって明らかなき

ボールはそのチームの選手の1人にドロップする



2025・26

競技規則 主要改正点

① ゴールキーパーは手や腕で8秒までボールを持てる

② ドロップボール（ペナルティーエリア外）

③ 間接フリーキックとなる事象

NO.2

ボールが競技のフィールド内にあるとき、つまりインプレー中に交代要員がボールが外に出たと思って取ってしまったら、どうなるか知ってる？

あっ・・・僕、取っちゃったことがあります。交代ゾーンにいるときに、ボールが目の前に来たので、取ってあげようと思って・・・そしたら、まだボールが外に出てなかったみたいで、反則になっちゃいました。

そのとき、副審の旗が上がって、主審が笛を吹いて・・・何が起こったのか最初は分からなくて・・・わざとではなく、出たと思って、取ったけれど、結局は僕の反則でした。

そのとき、どのようにプレーが再開されたか、覚えてる？

僕がボールに触ったところから、相手チームの直接フリーキックで再開でした。

実は、今回、このような事象について改正されたよ。プレーを妨害しようとする意図がなく、インプレー中のボールを取ってしまったら、ボールに触れたところから相手チームの間接フリーキックでプレーは再開されるんだよ。

プレーを妨害する意図がないって、どういうことですか？

例えばボールが出たと思って、ボールを渡してあげようと思って取ってしまうことだよ。逆に意図がある場合は、プレーの再開を遅らせようと思って、なかなかボールを渡さなかったりとか・・・

このことは、交代要員だけでなく、監督やコーチなどのチーム役員が同じことをしても、間接フリーキックが相手チームに与えられるよ。この場合、警告や退場にはならないよ。

僕たち選手は、交代ゾーンにいるときには、気を付けないとですね・・・

そうだね・・・

その他、キャプテンオンリーについても改正されましたが、東京都少年サッカー連盟の中央大会では適用しません。各自、知識として勉強しておこう・・・